

アカデミックスキル1（論理的に考える）

学籍番号： 1300041 氏名： 松下稜

Q1: 以下の文章は、演繹的論証か帰納的論証かどちらでもないかを判定せよ。もし、帰納的論証の場合、反論を一つ挙げよ。

(1) 恐竜は絶滅した。ティラノサウルスは恐竜である。したがって、ティラノサウルスは絶滅した。(出典：三浦俊彦『論理学入門』NHK ブックス)

論証の種類	演繹的論証
反論	

(2) 気圧計の数値が下がるとじきに雨が降る。気圧計の数値がどんどん下がっている。だから、もうすぐ雨になる。(出典：戸田山和久『論文の教室』NHK ブックス、より改変)

論証の種類	演繹的論証
反論	

(3) ロンドン大学に金之助は留学したが、まずヒースロー空港で食べた回転寿司がサーモンだらけでひどく不味かった。大学寮近くの店で買ったサンドイッチも、パンがパサパサして不味かった。パブに行ったらフィッシュアンドチップスが脂っこすぎて食べ残してしまった。仕方がないのでレストランに出掛けたが、ゆで野菜がそのまま出てきて驚いた。こうして金之助は、「イギリスってどこに行っても料理が不味いんだな」と思った。

論証の種類	どちらでもない
反論	

(4) 会津若松市にある飲食店 A は、コロナ禍でテイクアウトサービスを始めて、売り上げを伸ばしている。別の飲食店 B もコロナ禍でテイクアウトサービスを始めて、売り上げを伸ばしている。我々もテイクアウトサービスを始めるべきだ。

論証の種類	帰納的論証
反論	飲食店 A.B が売上を伸ばしたからといって、自店の売上も同様に伸びるとは限らない。

Q2: 以下では主張・根拠・ワラントが提供されている。論証に対する可能な批判を二つあたえよ。(問題文出典：トムソン『論理のスキルアップ』春秋社)

主張：献血者は、血液を提供したことに対して報酬を支払われるべきである。

根拠：献血者は不足しているが、報酬を支払うことでより多くの人々が献血することになるだろう。

ワラント：多くの人々が献血すると、献血者不足は解消する。

反論①	果たして報酬があったとしても、多くの人々が献血するだろうか。
反論②	血液に価値を付けることは倫理的にいかがなものか。

Q3: 以下の論証を読んで、主張・根拠・ワラントを特定せよ（ワラントが明記されていない場合は推測せよ）。その上で可能な反論を三つまで考えよ。

親が子供の性別を選ぶことができるようにすると、深刻な社会的コストが生ずるかもしれない。まず、女性のパートナーを見つけられない男性の割合がより高くなるだろう。また、暴力事件の 90%は男性によって起こされているのだから、暴力事件の件数も増えることになるだろう。(出典：トムソン『論理のスキルアップ』春秋社)

主張	親がこの性別を選べることにより、社会的コストが生ずる。
根拠	現状、暴力事件の 90%は男が起こす。同性婚福は出来ない。
ワラント	親の半分以上が男の子供を志望するはずである。 男女割合がどうなっても、男が暴力事件の 90%を起こしている。

反論①	男性の割合が大きくなったとき、現状の暴力事件の性別データがそのまま利用出来る訳ではない。
反論②	自分の子に女性を望む親も多いのではないか。
反論③	未婚の男性が増えることは社会的コストなのだろうか。労働時間や支出への影響は分からない。